

## 第22回バリアフリー推進勉強会in関西

ユニバーサルデザインの視点からみる“大阪・関西万博”について  
～当事者参画から得られた成果と課題～

2500万人を超える来場者があった「大阪・関西万博」では、様々な先進的なユニバーサルデザインの取り組みが行われました。その中でも国内外の多様な来場者を、いかに快適に滞在し円滑に移動してもらえるかが大きな課題の一つでした。これらの課題解決に向けて、万博会場や会場までの交通アクセスに関してユニバーサルデザインの社会実験が取り組まれ、得られた経験や知見をもとに共生社会の実現に向けた次のステージへの展開が求められています。

そこで、万博の準備段階からユニバーサルデザインの検討に参画した学識経験者、障害当事者等とともに現状の成果と課題を振り返り、万博のレガシーを今後どう活かしていくのかを考えます。

日 時 2026年 3月 6日(金)  
13:15～16:40 (受付開始12:45)

会 場 ホテルプリムローズ大阪 2階 鳳凰東  
(大阪市中心区大手前3丁目1番43号) <https://www.primrose-osaka.com/>

## 【会場へのアクセス】

大阪メトロ谷町線、または中央線  
「谷町四丁目」駅下車  
【1-A】出口もしくは、  
【1-B】出口より徒歩約1分

## (バリアフリールートのご案内)

【1-A】出口⇒そのまま直進  
⇒吹き抜け部分を越え、左側のエレベーターを利用すると、ホテルのフロントがあるフロア(2階)にお越しいただけます。



プログラム 【別紙1】をご参照ください。

定 員 ①会 場：50名(先着順)  
②オンライン(Zoomウェビナー)：300名(先着順)

申込方法 【別紙1】の参加申込書でお申込みください。

申込期限 2月27日(金)

情報保障 文字通訳

※手話通訳等の文字通訳以外の情報が必要な方は、2月20日(金)までにお申込みください。

共 催：公益財団法人関西交通経済研究センター/公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団  
後 援：国土交通省近畿運輸局/神戸運輸監理部/大阪府/関西鉄道協会/近畿バス団体協議会  
(予定) 近畿ハイヤータクシー協議会/近畿旅客船協会  
一般社団法人日本福祉のまちづくり学会関西支部/公益社団法人土木学会関西支部  
お問合先：公益財団法人関西交通経済研究センター

(TEL:06-6543-6291 FAX:06-6543-6295 E-mail:info@kankouken.org)

# 第22回バリアフリー推進勉強会in関西

別紙1

<開催日: 3月 6日(金) 13:15~16:40>



## お申し込み方法

(以下の①~③いずれかの方法でお申し込みください。)

- ①メール (info@kankouken.org) で参加申込内容を送信
- ②FAX (06-6543-6295) で当用紙を送信
- ③右記QRコードのGoogleフォームから送信(<https://forms.gle/y58jsxBnCVhPbpjZ7>)

## プログラム

|         |             |  |
|---------|-------------|--|
| 目的/趣旨説明 | 10分         | 三星 昭宏 氏 (近畿大学 名誉教授)  |
| 第1部     | 前回の報告       | 10分 関西交通経済研究センター   |
|         | 取組報告①       | 25分 「Osaka Metroの取り組みについて」<br>前原 英樹 氏 (大阪市高速電気軌道株式会社 交通事業本部交通ネットワーク部 バリアフリー企画課長)   |
|         | 取組報告②       | 25分 「当事者参画による”気づき”から”かたち”へ」<br>児玉 健 氏 (大阪経済大学 非常勤講師)   |
|         | 取組報告③       | 25分 「大阪ヘルスケアパビリオンのコ・デザイン - 当事者参画のプロセスから生まれたモノ・コト」<br>石塚 裕子 氏 (東北福祉大学 共生まちづくり学部 教授)   |
|         | 休憩          | 20分  |
| 第2部     | パネルディスカッション | 90分<br>【ファシリテーター】石塚 裕子 氏 (東北福祉大学 共生まちづくり学部 教授)<br>【パネリスト】 六條 友聡 氏 (社会福祉法人ほほんがほん 理事)<br>竹田 幸代 氏 (きんきビジョンサポート 会長)<br>吉川 ひとみ 氏 (アクセス関西ネットワーク)<br>濱崎 はるか 氏 (新設Cチーム企画)<br>柳原 崇男 氏 (近畿大学 理工学部 教授)<br>新田 保次 氏 (大阪大学 名誉教授) |

## 参加申込書 【締切:2月27日(金)】

※申込ご担当者様も参加の場合は、参加者名に再掲ください。  
※情報保障として、手話が必要な場合は、下の口チェックを入れてください。  
手話以外が必要な方は、具体的な内容を括弧内にご記入ください。

|  |  |       |  |
|--|--|-------|--|
| 参加方式   | <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン                                     |       |  |
| 団体名  |  |       |  |
| ご担当者   |  |       |  |
| 所属・役職  |  |       |  |
| E-mail   |  | TEL   |  |
| ※オンラインで参加の方には、開催日までに視聴用URLを上記ご担当者宛にお送りいたしますので、メールアドレスは必ずご記入ください。<br>なお、複数名でお申込の場合は、ご担当者から下欄の方々へ視聴用URLをご展開ください。 |  |       |  |
|  | 参加者名   | 所属・役職 |  |
| ①  |  |       |  |
| ②  |  |       |  |
| ③  |  |       |  |
| 情報保障について   | <input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> その他 ( )<br>*手話通訳が必要な場合は2/20(金)までにお申込ください。 |       |  |

※個人情報の取扱いについて  
参加申込書にご記入いただきました個人情報は厳正に管理し、本勉強会に関する確認・連絡の際に使用させていただきます。  
他の目的での利用や第三者へ提供することは一切ございません。

【お問合せ・お申込み先】

公益財団法人  
関西交通経済研究センター

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-6-2

TEL:06-6543-6291 FAX:06-6543-6295

E-mail info@kankouken.org

## 「第22回バリアフリー推進勉強会in関西」 登壇者紹介

### ■目的・趣旨説明

○三星 昭宏（みほし あきひろ）氏／近畿大学 名誉教授

専門はバリアフリー、ユニバーサルデザイン、地域交通、公共交通などに関する政策課題、技術課題など。  
1980年頃から関西を中心に福祉のまちづくりに尽力。各地の自治体のバリアフリー基本構想策定にも多数関与。バリアフリーについては政府・自治体の委員を多数務めた。”大阪・関西万博”ユニバーサルデザインガイドライン検討会、日本館 UD 検討会座長、元日本福祉のまちづくり学会会長。

### ■取組紹介①

○前原 英樹（まえはら ひでき）氏／大阪市高速電気鉄道株式会社 交通事業本部交通ネットワーク部 バリアフリー企画課長

1993年4月 大阪市交通局 入局 工務課営繕、2006年4月 建築部建築課、2024年4月 万博輸送管理センター万博輸送統括課、2026年1月 交通ネットワーク部バリアフリー企画課

### ■取組紹介②

○児玉 健（こだま けん）氏／大阪経済大学 非常勤講師

民間の建築土木系のコンサルタントで40年以上にわたり従事し、ユニバーサルデザイン分野では、阪急伊丹駅のUD計画、大阪・関西万博の日本館のUD検討委員会の運営などに関わる。現在、大阪経済大学でUD論を教えるとともに民間の土木系コンサルタントに従事。

### ■取組紹介③/ファシリテーター

○石塚 裕子（いしづか ゆうこ）氏／東北福祉大学 共生まちづくり学部 教授

博士(工学)、技術士(都市および地方計画)。専門はユニバーサルデザインのまちづくり。一般社団法人日本福祉のまちづくり学会副会長。主な著書『誰もがく助かる社会ーまちづくりに織り込む防災・減災』(共編著・新曜社)、『やっかいな問題はみんなで解く』(分担執筆・世界思想社)等。

### ■パネリスト

○六條 友聡（ろくじょう ともあき）氏／社会福祉法人ぽぽんがぽん 理事

移動円滑化評価会議近畿分科会等の各委員。関西国際空港第1ターミナルビルリノベーション・バリアフリー検討会、2025年 大阪・関西万博 施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン、交通アクセスに関するユニバーサルデザインガイドライン、パビリオン(日本館・大阪ヘルスケアパビリオン)の検討に参画している。

○竹田 幸代（たけだ ゆきよ）氏／きんきビジョンサポート 会長

見えない声を企業や行政に届ける消費生活アドバイザー。視覚障害のある方向けのiPhone講習などICT講師、相談対応歴20年以上。万博のバリアフリー対応として導入されたナビタグを広めるプロジェクトにもメンバーとして関わる。趣味はタンDEM自転車ツーリング。国内外を走り回る。

○吉川 ひとみ（よしかわ ひとみ）氏／アクセス関西ネットワーク

精神障害、身体障害、難病をもつ重複障害者。直近では万博に於けるユニバーサルサービスやデザインの分野で精神障害当事者として参画。他、「見えにくい障害や困りごと」をテーマに主に交通機関関連の団体にて研修や報告を行なっている。

○濱崎 はるか（はまさき はるか）氏／新設Cチーム企画

2023年9月～大阪市交通バリアフリー基本構想推進協議会専門委員、2025年6月～大阪府福祉のまちづくり審議会臨時委員、障害者、高齢者など当事者の方とともに、大阪市をもっと暮らしやすくするまちづくりの取り組みに参画。

○新田 保次（にった やすつぐ）氏／大阪大学 名誉教授

大阪大学名誉教授、鈴鹿高等専門学校名誉教授、鳥羽商船高等専門学校名誉教授。交通計画、都市・地域計画が専門。持続可能な交通まちづくりを目指して、主に、福祉、環境面からアプローチ。著書多数。最近ではバリアフリーに関する社会貢献活動が多い。

○柳原 崇男（やなぎはら たかお）氏／近畿大学 理工学部 教授

専門は交通計画。公共空間のバリアフリー・ユニバーサルデザイン、地域交通サービス構築、高齢者の健康と移動環境に関する研究に取り組んでいる。一般社団法人日本福祉のまちづくり学会において理事(副会長)を務め、まちづくりに関して関西を中心に各地自治体の委員を多数務める。